



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2006. 8 月号

夏期特別展

「五領ヶ台貝塚ものがたり - 縄文人にまなぶ -」

開催期間 平成 18 年 7 月 20 日 (木) ~ 9 月 10 日 (日)
開館時間 午前 9 時 ~ 午後 5 時 (金曜日は午後 7 時)
休館日: 月曜日



←火起こしの様子

縄文時代には実際にこんな道具で火をつけていました。きみにはできるかな?

<火起こしに挑戦>

日時: 8 月 19 日 (土) 午前 10 時 ~ 12 時

場所: 屋外と博物館科学教室

対象: 小学年 ~ 中学生

定員: 30 名 (申込多数の場合は抽選)

布づくりの様子→

こんな風にして縄文時代の人々は布を織り、服を作っていたんですね。

<古代の布づくり体験>

日時: 8 月 10 日 (木) 午前 10 時 ~ 午後 3 時

場所: 博物館科学教室

対象: 小学 4 年生 ~ 中学生

定員: 20 名 (申込多数の場合は抽選)



約 5,000 年前の縄文時代に、五領ヶ台貝塚がつくられました。当時は、今よりも温暖な気候で、海水面が高かったため、今は陸地の部分も海で (城島のあたりも海だった!), 内海的な景観をしていました。縄文時代の人々はこのような自然環境の中で、どのような暮らしをしていたのでしょうか? 今回の展示では、出土した資料から五領ヶ台人の生活を再現してみました。そうすると、なんだか、ちょっと、楽しそう... 5000 年の間に、ずいぶん人の生活も変わり、便利になったところがたくさんあります。でも、いいことばかりでしょうか? その逆もあるかもしれない... 展示をみながら、みなさん自身の答えを見つけてください。

※行事に参加希望の方は、住所、氏名、電話番号、年齢を明記のうえ、往復ハガキで申し込んでください。開催日の 10 日前必着。

寄贈品コーナー「万田貝塚展」

期 間：8月1日（火）～9月8日（金）

場 所：博物館 寄贈品コーナー



万田貝塚は古くから知られており、通称「万田貝殻坂」と言われていました。大正14年に道路の拡幅工事に伴い、多くの遺物が出土したことから調査が行われました。市内の縄文時代遺跡の最初の調査として記念すべき遺跡です。その後、多くの研究者が訪れて調査を行っています。

今回、昨年に調査された資料を、平塚市と調査を実施した（株）玉川文化財研究所の協

力を得て、展示することになりました。整理の途中ですが、じっくりご覧下さい。なお、万田貝塚は五領ヶ台貝塚より古い縄文時代前期の貝塚です。残念ながら、周辺からは竪穴住居跡は見つかっていません。

写真：左上）貝塚の出土状況 右下）昨年12月の現場説明会



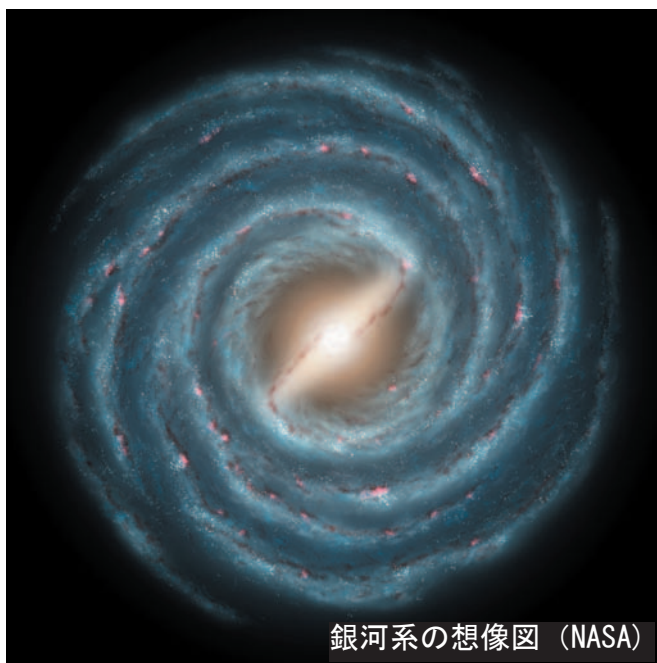
銀河 一星の街道をゆく

期間：7月22日（土）～9月3日（日）

毎週土・日曜日 11時と14時（8月5日（土）午後の回を除きます）

夜空に光っている星たちはみな、銀河系という私たちが住んでいる銀河に属する星ばかりです。銀河には、星を作るガス星雲、星が生み出したチリの雲や私たちの地球のような惑星もあります。

これらをあわせたものが銀河のすべて、と思われていました。ところが、なんと星やガス、チリは銀河のほんの一部で、大部分は光も電波も出さず、不思議な物体でおおわれていることがわかってきました。人呼んで、ダークマター。いったい何者か、見えない、わからない、21世紀に残されたナゾを追って、宇宙の果てまで続く銀河街道を歩きます。



銀河系の想像図（NASA）

☆雑貨団公演☆

シアトリカルプラネタリウム Vol.14 「アストロティタイム～宇宙緑茶～」

8月25日（金）14時と19時開演（開場は開演の30分前）

定員：各回60名、無料、8月1日（火）より博物館に電話で予約。定員になり次第〆切です。

☆イブニング・ミュージアム・ウィーク☆

8月22日(火)～8月27日(日)

夏の夕方のひと時を、博物館で過ごしてみませんか？

お仕事帰りにも立ち寄れるよう、この期間は展示室を7時まで開けてお待ちしております。

博物館初の試みですので、展示だけでなく、イベントも企画してみました。

毎夕、日替わりで開催しますので、ふるって御参加ください。

イベント一覧

日	時間	イベント	場所	内容	参加
8月22日(火)	5時半～ 6時半	草笛 コンサート	博物館入口	松永昭光さん(湘南草笛の会)による演奏会。懐かしい童謡も。	参加自由
8月23日(水)	7時～ 8時半	星を見る会	屋上 (曇天時中止)	「夏の星空に親しもう」 望遠鏡で星空を観察します。	参加自由
8月24日(木)	5時～ 7時	コウモリ 観察会	講堂 +駐車場	山口喜盛さん(丹沢湖ビジターセンター)を講師に、コウモリのお話と観察。コウモリの声(?)が聞けるかも。	参加自由
8月25日(金)	7時開演 (6時半 開場)	雑貨団公演	プラネタ リウム	シアトリカルプラネタリウム Vol.14「アストロティタイム～ 宇宙緑茶～」	申込 * 定員60名
8月26日(土)	5時半～	特別展 展示解説	特別展示室	夏期特別展「五領ヶ台貝塚ものがたり」を担当学芸員がご案内。	参加自由
8月27日(日)	6時～	田村ばやし 演奏会	文化公園	田村下町はやし連の演奏と田村 印場連の踊りです。	参加自由

* 8月1日(火)より博物館に電話で申込。定員になり次第予約〆切。



田村ばやし演奏会



アブラコウモリ

ミニ文化祭

都留文科大学 北垣研究室

8月10日(木)～8月31日(木)

場所：2階情報コーナー

都留の自然と人との交流

～フィールド・ミュージアムの試み～

山梨県都留市で「自然と人との交流」をテーマに活動しているフィールド・ミュージアムの紹介です。観察を楽しむ工夫、地域の暮らしの知恵など、その活動から得られた貴重な情報をパネルで伝えます。カヤネズミの巣、オニグルミやアカマツの食痕、フィールド・ミュージアムの機関誌や発行物なども展示します。

1 火	☆ 寄贈品コーナー「万田貝塚」 ～9月9日まで	寄贈品
3 木	○ 展示解説ボランティアの会 ◎ 星を見る会	特研究室 屋上
4 金	特別展示解説 古文書講読会	特展室 講堂
5 土	星まつりを調べる会 ○ 館長の自然講座 ☆ 8月の星空ナビ	野外 講堂 プラネ
6 日	平塚の古代を学ぶ会 地質調査会 ◎ 子どもシンポ	特研究室 科学室 講堂
9 水	○ 子ども考古学クラブ	科学室
10 木	石仏を調べる会 ◎ 星を見る会 ☆ ミニ文化祭—都留文科大 8月31日まで	特研究室 屋上 展示室
11 金	○ 子ども考古学クラブ 古文書講読会	科学室 講堂
12 土	◎ 漂着物を拾う会 ○ 子ども考古学クラブ	虹ヶ浜 科学室
13 日	○ 民俗探訪会「お盆の砂盛り」 ○ 水辺の楽校生きもの調べの会	金目 屋外
16 水	裏打ちの会	科学室
17 木	○ 展示解説ボランティアの会 ○ 体験学習「地模型を作ろう」	特研究室 科学室
18 金	○ 体験学習「地模型を作ろう」	科学室
18 金	特別展示解説	特展室
19 土	天体観察会	屋上
19 土	○ 自然の新聞を作る会	高麗山
20 日	天体観察会 ◎ ろばたばなし	屋上 民家
22 火	「イブニング・ミュージアム・ウィーク」 ◎ <草笛コンサート>	入口前
23 水	「イブニング・ミュージアム・ウィーク」 ◎ <星を見る会>	屋上
24 木	「イブニング・ミュージアム・ウィーク」 ◎ <コウモリ観察会> ○ 体験学習「縄文土器を作ろう」 石仏を調べる会	講堂 科学室 特研究室
25 金	「イブニング・ミュージアム・ウィーク」 ○ <雑貨団公演> 特別展示解説 古文書講読会	プラネ 特展室 講堂
26 土	「イブニング・ミュージアム・ウィーク」 ◎ <特別展示解説> 古代生活実験室 平塚の空襲と戦災を記録する会 地域史研究ゼミ 地質調査会	特展室 科学室 講堂 講堂 屋外
27 日	「イブニング・ミュージアム・ウィーク」 ◎ <田村ばやし演奏会> ◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	文化 公園 プラネ

1 金	特別展示解説 古文書講読会	特展室 講堂
2 土	○ 館長の自然講座 ☆ 9月の星空ナビ	講堂 プラネ
3 日	平塚の古代を学ぶ会 地質調査会	特研究室 科学室
7 木	○ 展示解説ボランティアの会	特研究室
8 金	特別展示解説 古文書講読会	特展室 講堂
9 土	相模川の生い立ちを探る会 ◎ 漂着物を拾う会 ☆ プラネタリウム「フリートーク」 ～10月25日まで	小御岳 虹ヶ浜 プラネ
10 日	星まつりを調べる会 ○ 水辺の楽校生きもの調べの会	特研究室 屋外
14 木	石仏を調べる会 ☆ 寄贈品コーナー「博物館実習生」 ～10月29日	寺田縄 寄贈品
15 金	古文書講読会	講堂
17 日	◎ ろばたばなし	民家
20 水	民俗探訪会 裏打ちの会	講堂 科学室
21 木	○ 展示解説ボランティアの会	特研究室
22 金	古文書講読会	講堂
23 土	平塚の空襲と戦災を記録する会 地域史研究ゼミ	講堂 講堂
24 日	天体観察会 ◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	屋上 プラネ
28 木	石仏を調べる会	寺田縄
30 土	古代生活実験室	科学室
30 土	地質調査会	屋外

<展示とプラネタリウム>

- ◎ 8月の星空ナビ
8月の天文現象の解説をします。
投影日：8月5日（土）午後2時のプラネタリウム投影
- ◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ
「銀河系と銀河宇宙」
日時：8月27日（日）15時30分～16時30分
参加：自由、無料
場所：プラネタリウム

<参加者募集>

- ◎ 星を見る会「夏の星空に親しもう」
望遠鏡で星空を観察します。
日時：8月3日（木）、10日（木）、23日（水）午後7時～8時半
場所：博物館科学教室・屋上
参加：自由（曇天時中止）
- 民俗探訪会「お盆の砂盛り」
仏さまを迎える砂盛りの形を観察して歩きます。
日時：8月13日（日）午後3時～5時
場所：金目地区
定員：20名（申込多数の場合は抽選）
参加：住所・氏名・電話番号・年齢を明記の上、往復はがきで申込。
×切：8月7日（月）必着。

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

あなたと博物館 32巻5号 通算356号 発行 平塚市博物館 2500
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
E-Mail:muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>